

<目標分野> ※該当するものに全て印

- ① スポーツを活用した経済・社会の活性化
- ② スポーツを通じた健康増進・心身形成・病気予防
- ③ 自然と体を動かしてしまう「楽しいまち」への転換

<目標内容>

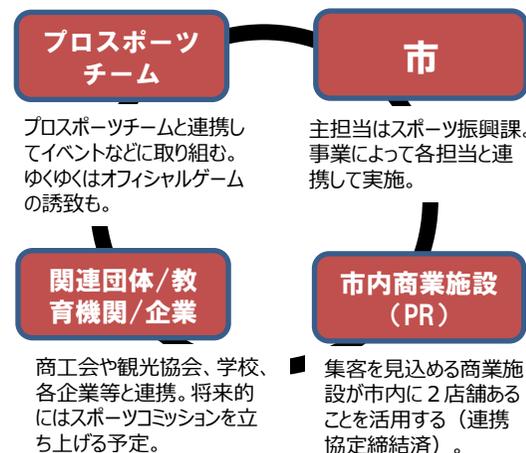
地域内連携やデジタル技術を活用してスポーツ実施率を向上し、「健幸・スポーツ都市」を実現

- 【具体目標】
- ①スポーツ実施率 53.4%(令和2年度)▶65%(令和8年度)※以下、現状値は令和2年度現在の値、目標値は令和8年度
 - ②運動・スポーツが好きな児童生徒の割合・・・小学校90.2%▶95%、中学校70.2%▶85%
 - ③学校開放施設利用者数 約17万人▶19万人以上、公共スポーツ施設利用者数 約92万人▶100万人以上

<PRポイント>

- ①最先端！デジタル×スポーツの取り組み▶デジタルスポーツマシンを活用した市民の運動習慣化及びフレイル予防などの健康増進プログラムについて研究。
- ②地域内で連携し効率的なイベント運営を▶企業や学校等と地域内連携を図り、事業の効率化、継続化を図る。
- ③市内スポーツ活動をPR！活動の活性化を▶個人や団体、イベント活動を動画で積極的にPR。

<継続的な取組を確保できる体制（図）>



<概要> 計画期間：～令和9年3月31日

<現状・課題>

- ①高齢化率は31.3%（2022年4月現在）と全国平均（29.1%：2021年9月現在）に比べて高い。医療・介護需要の大幅な増加が見込まれる「2025年問題」を見据え、市民自らが健康づくりや介護予防などに携わっていくことが必要。
- ②スポーツ実施率が53.4%と目標値である65%を下回っている。

<総合的な取組内容>・・・各取組を総合的に実施することで、「健幸・スポーツ都市」を実現

楽しみながら健康にデジタル×スポーツ＝健康増進を研究

デジタルスポーツジムや関係機関と連携し、スポーツ実施率の向上及びフレイル予防等健康増進などのプログラム開発のための研究を実施。



eスポーツと異なり、実際に身体を動かすデジタルマシンを活用した健康増進プログラムについて、関係機関と連携して研究

地域内連携で継続的なスポーツイベントを

市内スポーツ団体や学校、企業、プロスポーツチームと連携し、イベントを共催。事業の効率化・継続化を図る。



商業施設で開催された3×3イベント

スポーツ動画でPR 市内スポーツの活性化へ

スポーツに特化した動画チャンネルを立ち上げ、市内で活動する個人や団体、イベントを紹介し、市民の関心惹起等を図る。



7月に立ち上げた動画チャンネル

「健幸・スポーツ都市」の実現へ

【フォローアップ欄】令和5年度以降における計画の進捗状況

各種基礎データ

- スポーツ部局の所属先：健康・子ども未来部
スポーツ振興課
- 地方スポーツ推進計画：令和4年3月策定
- 地方版総合戦略：久喜市総合振興計画
(平成25年度策定)
- 地域スポーツコミッション：設立準備中
(令和6年度設立予定)
- その他：

【問合せ先・電話番号】

久喜市スポーツ振興課・0480-22-1111